

凡 例

1. この統計書は、庁内各部課の資料および関係官公署、団体等から集めた資料によって編集したものである。
2. 本書は、原則として昭和47年（暦年・年度）の事実により集録し、これにより難しいものは、最近年次の調査事実をとり入れた。
3. 過去の事実と比較検討するのに便利なように、できるかぎり累年の数字を登載したが、調査様式の新旧不統一のため登載できなかった事項もある。
4. 数字の単位未満は、4捨5入することを原則とした。したがって、合計の数字と内訳の計とが、一致しない場合もある。
5. 統計表の説明は、頭注に、また、資料の出所は、脚注にかかげた。
6. 資料が従来の尺貫法、ヤード法、ポンド法による計量のもの、特別のものを除き裏面の換算法により、メートル法による計量に換算した。
7. とくに注記しないかぎり年は暦年、年度は会計年度を示す。
8. 本表にかかげた数のうち、これまでに発表した数と異なるものがあるときは、その後修正したからである。
9. 今回の発行版より、表紙の年次を刊行の年度にした。したがって48年と表示することにした。このため47年版が欠けることになるが、内容的には48年版は46年版に継続するものである。
10. 統計表の符号の用法は、つぎのとおりである。

0	……………	単	位	未	満
—	……………	該	当	な	し
…	……………	不			詳
△	……………			減	
x	……………	統計法第14条により秘扱い			